

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 267 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 4 例〔感染地域: 神奈川県 1 例、大阪府 1 例、国内(都道府県不明)1 例、インド 1 例〕、腸管出血性大腸菌感染症 67 例(うち有症者 26 例、うち HUS 2 例)〔感染地域: 国内 65 例、中国 1 例、インドネシア 1 例 国内の多い感染地域: 広島県(17 例)*、高知県(11 例)**、東京都(9 例)*、**それぞれ全例が、保育園に関連する集団発生 年齢群: 10 歳未満(34 例)、10 代(3 例)、20 代(11 例)、30 代(9 例)、40 代(4 例)、50 代(4 例)、60 代(1 例)、70 歳以上(1 例) 血清型・毒素型: O145 VT1(17 例)、O157 VT1・VT2(15 例)、O111 VT1(12 例)、O26 VT1(10 例)、O157 VT2(7 例)、O157 VT1(1 例)、その他/不明(5 例)〕
- 4 類感染症: A 型肝炎 2 例(感染地域: 北海道 1 例、福岡県 1 例)、オウム病 1 例(感染地域: 福岡県、感染源: 不明)、Q 熱 1 例(感染地域: 三重県、感染源: イヌ)、つつが虫病 24 例(感染地域: 鹿児島県 7 例、福島県 6 例、千葉県 2 例、静岡県 2 例、大分県 2 例、青森県 1 例、山梨県 1 例、広島県 1 例、福岡県 1 例、熊本県 1 例)、日本紅斑熱 2 例(感染地域: 三重県 1 例、和歌山県 1 例)、レジオネラ症 8 例(すべて肺炎型)〔年齢群: 50 代 3 例、60 代 3 例、80 代 2 例 感染地域: 宮城県 1 例、秋田県 1 例、山形県 1 例、石川県 1 例、福井県 1 例、長野県 1 例(温泉)、兵庫県 1 例(温泉)、大分県 1 例(温泉)〕
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 5 例(腸管アメーバ症 3 例、腸管外アメーバ症 2 例)〔感染地域: すべて国内 感染経路: 性的接触 1 例(異性間)、不明 4 例〕、ウイルス性肝炎 1 例(B 型 感染経路: 不明)、急性脳炎 3 例(すべて病原体不明、10 代 1 例、20 代 1 例、30 代 1 例)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(70 代)、後天性免疫不全症候群 9 例(AIDS 3 例、無症候 5 例、その他 1 例)〔感染地域: 国内 8 例、インドネシア 1 例 感染経路: 性的接触 8 例(異性間 3 例、同性間 4 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 1 例〕、梅毒 4 例(早期顕症 1 期 2 例、無症候 2 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(遺伝子型: とともに不明 菌検出検体: 尿 1 例、便 1 例)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 42 週以降増加が続いており、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では北海道(12.6)、岡山県(3.8)、沖縄県(3.3)、兵庫県(3.0)、和歌山県(3.0)、神奈川県(2.6)、千葉県(1.8)、青森県(1.6)が多い。

小児科定点報告疾患: RS ウイルス感染症は 1,428 例の報告があり、報告数は第 42 週以降増加が続いている。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第 44 週以降増加が続いている。都道府県別では青森県(1.12)、佐賀県(0.65)、広島県(0.57)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では石川県(3.5)、山口県(2.9)、佐賀県(2.8)、山形県(2.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第 42 週以降増加が続いている。都道府県別では大分県(21.9)、宮崎県(21.8)、長崎県(19.7)、福岡県(19.1)が多い。水痘の定点当たり報告数は第 41 週以降増加が続いている。都道府県別では石川県(3.4)、福島県(2.8)、福井県(2.3)、新潟県(2.3)が多い。手足口病の定点当たり報告数は 2 週連続で減少し、都道府県別では沖縄県(2.1)、大分県(1.4)、島根県(1.4)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は 2 週連続で減少し、都道府県別では新潟県(0.74)、山形県(0.33)、三重県(0.31)が多い。百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では岐阜県(0.17)、和歌山県(0.16)、兵庫県(0.09)、千葉県(0.08)、新潟県(0.08)、福岡県(0.08)が多い。風しんの報告数は 6 例と減少した。都道府県別では神奈川県から 2 例、青森県、栃木県、東京都、大阪府から各 1 例の順であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では岩手県(0.41)、三重県(0.27)、福島県(0.25)が多い。麻しんの報告数は減少し、13 都道府県から 34 例の報告があった。都道府県別では青森県 8 例、大阪府 6 例、兵庫県 5 例、北海道、大分県から各 3 例、埼玉県 2 例、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、岡山県、福岡県から各 1 例の順であった。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では秋田県(1.97)、新潟県(0.85)、群馬県(0.77)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は 2 週連続で減少した。都道府県別では福島県(2.9)、沖縄県(1.9)、宮城県(1.6)、青森県(1.5)が多い。成人麻しんの報告数は増加し、3 都県から 3 例の報告があった。都道府県別では埼玉県、東京都、山口県から各 1 例であった。

1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
	RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
(定点当たり)																						
愛媛県	.0	.2	.1	1.9	6.8	1.8	.9	.2	1.0					.2		1.1			.2			
近県	香川県	.3	1.4	.1	.8	14.0	1.0	.4	.7				.1	.1								
	徳島県	.5	1.1	.4	1.2	5.1	1.2	.3	.0	.7												
	高知県	.1	.1	.1	.5	7.0	1.7	1.0	.2	.5				.5		1.0						
全国	1.5	.5	.2	1.5	9.0	1.3	.4	.1	.6	.0	.0	.1	.0	.3	.0	.6	.0	.0	.4	.0	.0	.0
北海道	12.6	.4	.2	2.3	6.3	1.7	.3	.2	.3	.0		.1	.0	.1	.0	.4			.2			
東北	.4	.4	.3	1.6	7.6	1.7	.6	.2	.7	.0	.0	.2	.0	.5	.1	.6			1.0	.1		
関東	1.4	.3	.1	1.7	7.3	1.1	.4	.1	.7	.0	.0	.1	.0	.2	.0	.8	.0	.0	.4	.1	.0	.0
甲信越北陸	.7	.2	.2	1.9	8.4	2.1	.2	.3	.5	.0		.1	.0	.4	.3	.0	.0		.2	.1		
東海	.5	.2	.1	1.3	6.1	1.0	.3	.1	.7	.0		.1	.0	.3	.3	.0	.0		.3	.0		
近畿	1.4	.7	.2	1.2	7.8	.9	.2	.1	.4	.0	.0	.0	.0	.3	.3	.0	.0		.3	.0		
中国四国	1.1	.5	.3	1.2	10.4	1.3	.6	.1	.6	.0		.1	.0	.2	.5	.0	.0		.1			.0
九州沖縄	.4	.9	.3	1.4	17.5	1.3	.8	.1	.7	.0		.1	.0	.3	.1	.9	.0	.0	.3			

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。(11月28日集計)

全国 全数把握感染症 第47週 (2007.11.19 ~ 11.25)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌			
全 国	267	4	67			2	1	1			24	2									8			5	1	3			1	9					4			2			
第47週報告数	四 国	愛 媛 県	12																																						
		香 川 県																																							
		徳 島 県	2																																						
		高 知 県	2		11																																				
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	8		1		1																			1															
		東 北 道	23		5							7										3																		1	
		関 東 圏	95	2	15							2													4	1	1				5					1				1	
		甲信越北陸	13		4							1											3																		
		東 海 道	31		5						1	2		1													1			1						1					
		近 畿 圏	27		5									1																											
中国四国	27	2	28								1												1						1												
九州沖縄	43		4			1		1			11										2															2					
週 推 移	全 国	47週	267	4	67			2	1	1		24	2									8			5	1	3			1	9					4			2		
		46週	289	9	47	1		3				19	1	5						1		7			9	4			1	16					10	2					
		45週	297	4	54	1		1				6	4	1								11			10	3	1		1	2	11	3	1			9	1		2		
		44週	292	3	70		1	1		1		4	1	4	2					3		15	1		11	4	1		1	17					8	1		2			
2007年累積数	全 国	全 国	17016	12	427	4428	44	18	50	138	15	29	5	3	180	82	87	9	1		3	48	10	584	27	695	211	202	6	126	88	1302	48	15		638	85		71		
		愛 媛 県	233	3	26					1								4							6	4	1	1		6	1	10				6					
		香 川 県	87	3	15					2			3												3	1	2	1		2	1	3				4					
		徳 島 県	134	1	19					1								2							2		3			1	1	3	1			1			1		
	ブ ロ ッ ク 別	高 知 県	116		25				1								1								1	5			6	1	6			1		4	2				
		北 海 道	514		6	109	1		9	8	12	1										1	3	28		22	5	11		2	6	19				11	5		1		
		東 北 道	882	2	19	516	4	3	4	12		5			61	1	1					2				39	11	12		3	6	38			2		26	8		7	
		関 東 圏	5952	7	212	1112	16	9	10	42	3	8	1	3	33	43	1				1	28	5	168	6	302	60	62	2	38	29	666	26	6		247	25		34		
		甲信越北陸	858		16	360	2	1	3	8		1			10	2		2			2				30	12	13	2	10	6	27	2			19	7		6			
		東 海 道	2146		61	309	5		15	16		3	1		12	6	14	1				3	1	92	1	75	13	9		13	9	176	3	1		109	5		11		
近 畿 圏	2982	3	70	855	13	4	4	23		5			10	19	20					11				150	55	49		23	8	232	13	2		56	8		9				
中国四国	1511		32	377	2		3	12		2	3		11	3	23	3				2				29	38	14	1	24	15	56	4	1		42	3		2				
九州沖縄	2171		11	790	1	1	2	17		4			43	8	28	3				1	1	54	19	48	17	32	1	13	9	88		3		128	24		1				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。